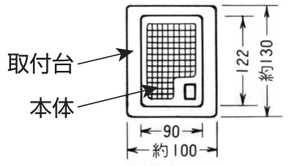
4 結線

■ドアホン子機に取り付ける場合

ドアホン子機の寸法が、下記のものを選んでください。



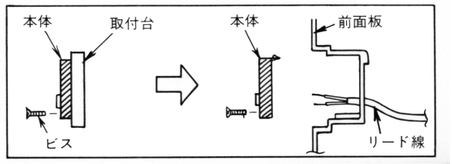
カタログ表示寸法
約 100×約 130（mm）

実取付寸法（取付台をはずした寸法）
90×122（mm）

【取付方法】

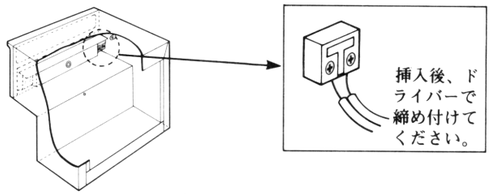
①ドアホン子機の取付台を本体からはずしてください。

②ドアホン子機に結線して、ねじで取付けできればできあがりです。

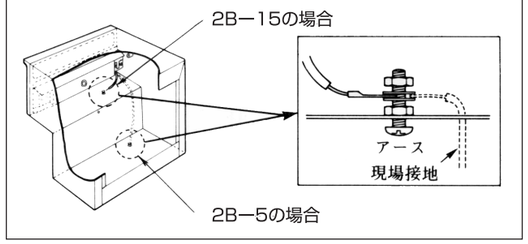


■照明器具の場合……ポスト後側からおこないます。

照明用電源線（AC100V）を端子台に接続する。



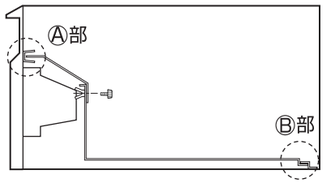
注意 照明器具より出ている緑色の線を本体底板のアース端子を介して、接地する。



5 仕上げ

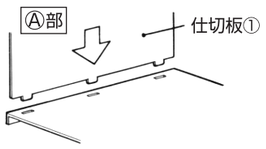
1ブロックの場合

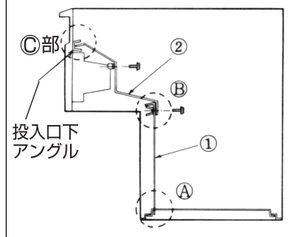
仕切板をA部仕切板受け口にのせ、B部に引っ掛けてねじ止めする。



2ブロックの場合

取り外した仕切板をもどし、ねじを止める。

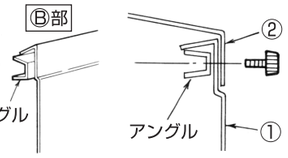




1.仕切板①をアングル Ⓐ部 にひっかけ、底部の穴に爪を差し込む。Ⓑ部

2.仕切板②をⒸ部仕切板受け口にのせ、仕切板①の上にかぶせ Ⓑ部 ねじ止めする。（ねじ3コ）

※仕切板のガタツキがないことを確認してください。



定格電圧	照明器具	AC100V
	チャイム押釦	室内親機より供給
適合ランプ	6W照明器具付	直管蛍光灯6W　品番FL6W
定格電流	照明器具付の場合	6W…0.147A
使用周囲温度	−10°C〜+50°C	

●商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

パナソニック株式会社　内装システムビジネスユニット
〒571- 8686 大阪府門真市大字門真1048番地

© Panasonic Corporation 2012

722-EP163S2-1
K1201-1

Panasonic® サインポスト

GS型（1ブロック・2ブロック）

施工説明書

工事店様用（保管用）

この度は、サインポストをご採用いただきましてありがとうございます。

工事店様へ

■施工は、必ずこの説明書に従って正しく施工してください。

■解錠番号はお施主様への重要な機密情報です。お取り扱いには充分ご注意願います。
なお、解錠シール（説明書、本体に添付）は、必ずお施主様へお渡し願います。

安全上のご注意　必ずお守りください

■お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りください。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）

🚫	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告　この表示の欄は「死亡または重傷等を負う可能性が想定される」内容です。

❗
- ■商品の施工は、施工説明書に従い確実に行ってください。
  落下などによるケガのおそれがあります。
- ■D種（第3種）接地工事が必要です。
  感電事故のおそれがあります。

分解禁止
- ■仕様変更・改造は絶対にしないでください。
  ケガの発生や事故のおそれがあります。
  （変更、改造、分解された場合は商品の保証を致しかねます。）

⚠注意　この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

❗
- ■家屋への埋込み施工は禁止です。
  ケガや建屋内へ雨水浸入のおそれがあります。
- ■低圧配線と小勢力配線は、電線管またはケーブルによる隔離が必要です。
  機能を果たせなくなります。

🚫
- ■通行の妨げとなる場所、危険な高さおよび極端に高い所や低い所には設置しないでください。
  - ●製品の本体下部や蓋に頭が当たるような場所や高さに設置しないでください。
    ケガの発生や事故のおそれがあります。

施工上のご注意

❗
- ■取付工事には保護用手袋を着用して作業してください。
- ■内・外装工事がある場合には、製品の養生をおこなってください。
  リシンなどの塗料がかかると、塗料がはがれたり、変色の原因になります。
- ■商品に付着したモルタルやコンクリートなどは速やかに清掃してください。
  塗装がはがれたり、腐食の原因になります。
- ■ポスト上面はブロック4段以上積まないでください。（ブロック3段迄）また、横筋は80cm以下（4段以下）の間隔で配置してください。
  ポスト天面がたわむ原因となります。

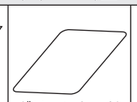
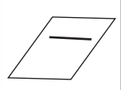
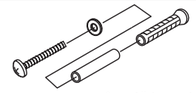
❗
- ■ポスト前面部、本体部の底面の水板穴をふさがないでください。
  本体内への雨水浸入のおそれがあります。
- ■水平に施工してください。
  ポスト変形故障の原因になります。

🚫
- ■施工時の汚れ落としは、中性洗剤をご使用ください。
  シンナー、塩酸などを使用すると、腐食の原因になります。
- ■固いものを当てたり、強い衝撃を与えないでください。
  表面にキズをつけますと、腐食の原因になります。
- ■リシンなどの塗料はかけないでください。
  塗料がはがれたり、変色の原因になります。

施工後の確認

- ●各部のねじのゆるみがないか確認してください。
- ●ガタツキ等がないか確認してください。
- ●取扱説明書、グリーンカードをお施主様にお渡しください。
- ●投入口蓋の開閉確認してください。
- ●ステンレスといえどもさびが発生することがあります。さびが発生した場合は、市販のさび取り剤でさび落としをし、水洗いしたのち、ステンレス用のクレンザーもしくは＃1000程度のサンドペーパーで研摩目にそって軽く磨いてください。
- ●取出口蓋の開閉確認をしてください。（特に蓋の保持機能）（開閉方法は取扱説明書参照）
- ●下記のような条件下においてはサインポストに錆が発生することがあります。
  - ・鉄粉などによる異種金属が付着するような立地環境（工場地帯や鉄粉が舞う工事現場など）
  - ・排ガス中の有害物質が付着するような立地環境（工場地帯や交通量の多い市街地など）
  - ・塩分が付着するような立地環境（海岸地帯など）

同梱部品明細

共通			切欠代　15サイズのみ
			
施工説明書	グリーンカード	取扱説明書	ニューAYプラグセット

施工のしかた

この説明書に記載されていない方法で施工され、それが原因で不具合を生じた場合は商品の保証をいたしかねますので、ご注意ください。

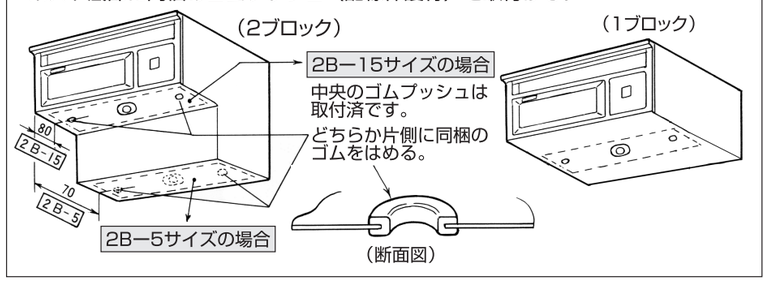
1 基礎工事

●ポストより縦、横1～2cmぐらい大きめの穴を壁面に開ける。
●ブロック塀なら、ブロック1コ分の穴を抜いておくか、ポストをブロックのつもりで積む。

2 配線工事

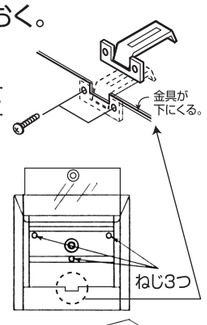
●ポスト底面まで必要な配線をする。
（照明器具用電源線（100V）と、信号線は別配管としてください。）

ポスト底部に同梱のゴムブッシュ（配線保護材）を取付ける。



3 ポストの取付け

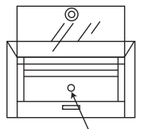
●ポスト内『仕切板』及び『錠受金具』を外しておく。
〈外し方〉ポスト後部取出口蓋を開け、本体底部のねじ（2コ）を外す。
〈注意〉金具を再度取付ける場合は、必ず開閉確認を実施してください。不具合がある場合は錠受金具をできるだけ下げて取付けてください。（右図）



（外し方）

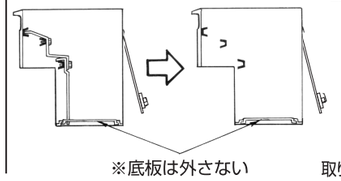
（1ブロック）

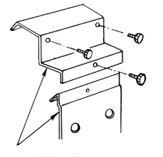
ポスト後部取出口蓋を開け、仕切板中央部1ケのねじを外す。



（2ブロック）

ポスト後部取出口蓋を開け、仕切板中央部1コ、左右2コの3つのねじを外す。

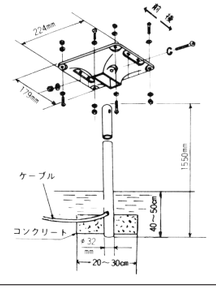




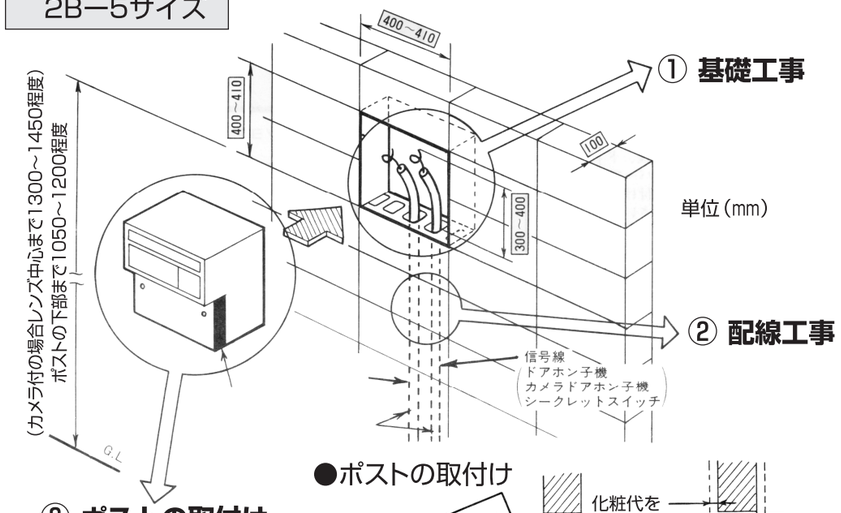
ポールを使う場合（1ブロックのみ）

専用のポールをご利用ください。
別に発売しております。

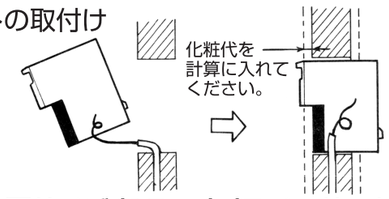
①ポールを受け皿に打ち込み付属のボルトを差し込み、ナットでしめてください。（このときボルト側にはバネワッシャ、ナット側には板ワッシャを使います。）
②ポールは土中に固定します。このとき、ケーブルはポール内に配線しておいてください。
③ポールとサインポストをボルト4本で固定します。前部では、ナットはポスト本体の方へつけてください。後部ではその逆にしてください。



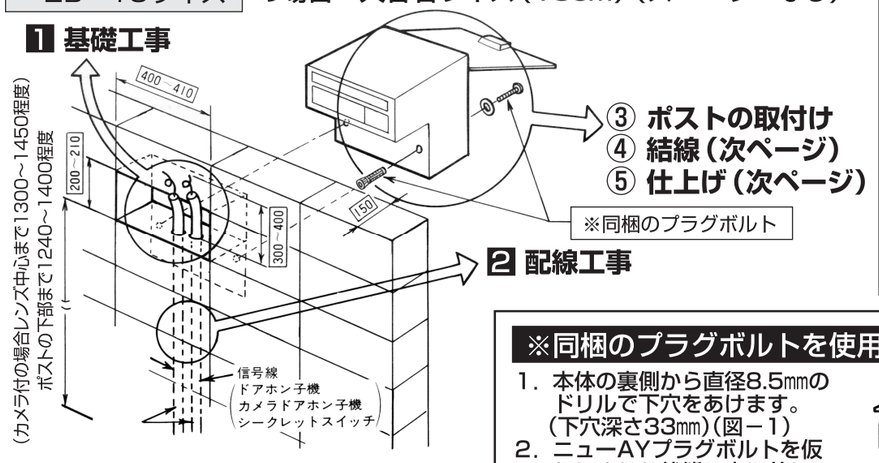
（1ブロック）
（2ブロック）
2B−5サイズ
の場合　化粧仕上げ（スペーサー付）



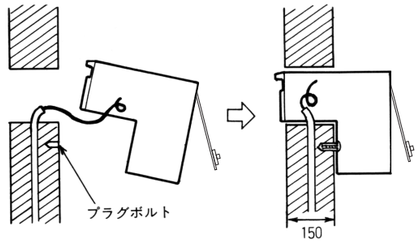
●ポストの取付け



（2ブロック）
2B−15サイズ
の場合　大谷石サイズ（15cm）（スペーサーなし）

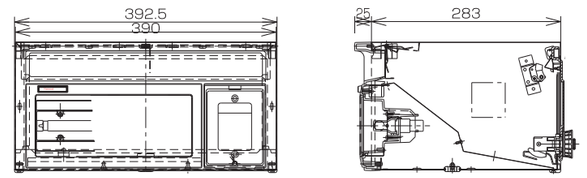


●ポストの取付け

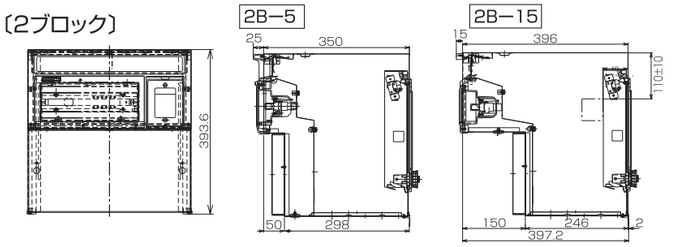


寸法図

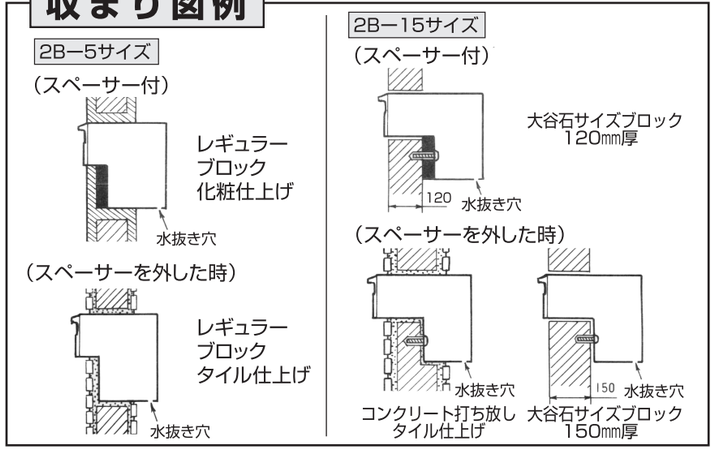
〔1ブロック〕



〔2ブロック〕

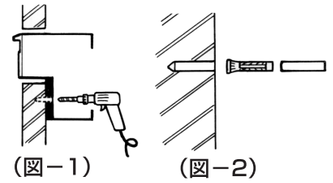


収まり図例



※同梱のプラグボルトを使用の場合（2ブロックのみ）

1. 本体の裏側から直径8.5㎜のドリルで下穴をあけます。（下穴深さ33㎜）（図－1）
2. ニューAYプラグボルトを仮りじめした状態で穴に差しこみます。（図－2）
3. ボルトを締めつけニューAYプラグボルトを固定します。

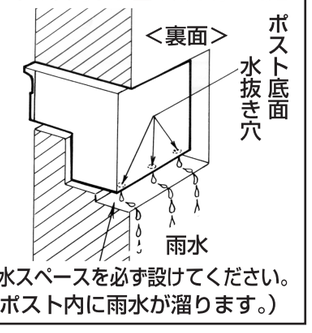


●スペーサーを付けた状態で施工する場合
ニューAYプラグボルト PY4002　ボルトスペーサー　ワッシャ　ボルトM4×32

●スペーサーを取り外した状態で施工する場合
ニューAYプラグボルト PY4002　ワッシャ　ボルトM4×32

収まり注意

ポストの奥行より壁の方が厚い場合



排水スペースを必ず設けてください。
（ポスト内に雨水が溜ります。）